

Product code	Description
FRSP-180	Pesticides Standards Kit
Components:	
FRSP-180A	Aldrin
FRSP-180B	alpha-BHC
FRSP-180C	beta-BHC
FRSP-180D	delta-BHC
FRSP-180E	o,p'-DDD
FRSP-180F	p,p'-DDD
FRSP-180G	o,p'-DDE
FRSP-180H	p,p'-DDE
FRSP-180I	o,p'-DDT
FRSP-180J	p,p'-DDT
FRSP-180K	Dieldrin
FRSP-180L	Heptachlor
FRSP-180M	Heptachlor Epoxide (Isomer B)
FRSP-180N	Lindane (gamma-BHC)
FRSP-180O	Malathion
FRSP-180P	Methoxychlor
FRSP-180Q	Mirex
FRSP-180R	Parathion
FRSP-180S	Carbaryl (Sevin)
FRSP-180T	Toxaphene

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Aldrin
- ・製品コード FRSP-180A
- ・CAS 番号:
309-00-2
- ・EC 番号:
206-215-8
- ・EU 番号:
602-048-00-3
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類


頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分2	H300 飲み込むと生命に危険
急性毒性(経皮) 区分2	H310 皮膚に接触すると生命に危険
急性毒性(吸入) 区分1	H330 吸入すると生命に危険


健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2	H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
発がん性 区分2	H351 発がんのおそれの疑い
生殖毒性 区分2	H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1	H370 臓器の障害
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1	H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害


環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1	H400 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1	H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(1ページの続き)

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B H320 眼刺激

GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

絵表示



GHS06 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

【アルドリン】

危険有害性情報

H300+H310+H330 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は生命に危険

H320 眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H351 発がんのおそれの疑い

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P262 眼, 皮膚, 衣類につけないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P284 【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し, 呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P314 気分が悪いときは, 医師の診察 / 手当てを受けること。

P320 特別な処置が緊急に必要である (このラベルの見よ)。

P361+P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P391 漏出物を回収すること。

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

(2ページの続き)

- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 化学物質
- ・化学名又は一般名
309-00-2 【アルドリン】
- ・化学物質を特定できる一般的な番号
- ・EC 番号: 206-215-8
- ・EU 番号: 602-048-00-3

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
呼吸防護マスクは汚染衣服を脱いだ後にはずすこと
呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- ・吸入した場合
外気もしくは酸素を送り込む、医者への助けを借りる
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・眼に入った場合
瞼を開けたまま、流水で何分間か目をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・飲み込んだ場合 吐かずに、即医者を呼ぶ
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を着用

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(3ページの続き)

- ・**環境に対する注意事項**
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・**封じ込め及び浄化の方法及び機材**
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・**他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
徹底的に塵を取る
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・**許容濃度等**
- ・**作業場において限界値の監視を要する成分:** 削除
- ・**追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・**設備対策**
- ・**技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・**保護具**
・**一般防止措置および衛生措置:**
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・**呼吸保護器具:**
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・**手の保護:**
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(4ページの続き)

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が4時間を超える、厚さ0.30~0.38ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ0.28~0.33ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ0.30~0.38ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

個体

色

無色

臭い

無臭

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

96-98 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

可燃性

成分は発火性ではない

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

決まっていない。

上限:

決まっていない。

引火点

情報なし

自然発火点

決まっていない。

分解温度

決まっていない。

pH

情報なし

粘性:

動粘性率

情報なし

力学的:

情報なし

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

水 約 20 °C:

0.00005 g/l

n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

蒸気圧 約 20 °C

0.000031 hPa

密度及び / 又は相対密度

密度 約 20 °C:

1.6 g/cm³

相対的密度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(5ページの続き)

・蒸気密度	情報なし
・その他のデータ	
・外観	
・形:	結晶
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・状態の変化	
・気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影响に関する情報
- ・急性毒性 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は生命に危険

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	39 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	15 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	0.005 mg/L

309-00-2 【アルドリン】

口	LD50	39 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	98 mg/kg (rat)
		15 mg/kg (rabbit)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(6ページの続き)

- ・**残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**土壌中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質)**: 情報なし
- ・**vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質)**: 情報なし
- ・**オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**他の副作用**
- ・**注**: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・**その他のエコロジーに関する注意事項**:
- ・**一般注意事項**:
 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・**化学品 (残余廃棄物)**, 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・**勧告**: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・**洗浄されていないパッケージ**:
- ・**勧告**: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|---|--|
| ・ 国連番号 | UN2811 |
| ・ ADR, IMDG, IATA | |
| ・ 品名 (国連輸送名) | 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (【アルドリ
ン】), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS |
| ・ ADR | TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (aldrin (ISO)), |
| ・ IMDG | MARINE POLLUTANT |
| ・ IATA | TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (aldrin (ISO)) |
| ・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) | |
| ・ ADR, IMDG | |
|   | |
| ・ 分類 | 6.1 毒性成分 |

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(7ページの続き)

・危険物ラベル	6.1
・IATA	
	
・Class	6.1 毒性成分
・Label	6.1
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	I
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	66
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E5 Maximum net quantity per inner packaging: 1 g Maximum net quantity per outer packaging: 300 g
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	0
・Excepted quantities (EQ)	Code: E5 Maximum net quantity per inner packaging: 1 g Maximum net quantity per outer packaging: 300 g
・UN "模範規制:	UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (【アルドリン】), 6.1, I, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

*

15 適用法令

・Concentration of Chemicals	
309-00-2	【アルドリン】
・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報	
・化審法	
・既存化学物質	
	4-303
・特定化学物質	
	第1種

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(8ページの続き)

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれている

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれている

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等

・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(9ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)	512
・製造許可物質	
物質は含まれていない	
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)	
物質は含まれていない	
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)	
物質は含まれていない	
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)	
・第一種有機溶剤等	
物質は含まれていない	
・第二種有機溶剤等	
物質は含まれていない	
・第三種有機溶剤等	
物質は含まれていない	
・強い変異原性が認められた化学物質	
物質は含まれていない	
・海洋汚染防止法	
物質は含まれている	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・特定物質代替物質	
物質は含まれていない	
・特定物質	
物質は含まれていない	
・大気汚染防止法	
物質は含まれていない	
・水質汚濁防止法	
・有害物質	
物質は含まれていない	
・指定物質	
物質は含まれていない	
・消防法 - 指定数量: 区分外	
・消防法 - 類別: 区分外	
・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない	

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

(11ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Aldrin

(10ページの続き)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2
急性毒性(吸入) 区分1: Acute toxicity – Category 1
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2
生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 alpha-BHC
- ・製品コード FRSP-180B
- ・CAS 番号:
319-84-6
- ・EC 番号:
206-270-8
- ・EU 番号:
602-042-00-0
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3 H301 飲み込むと有毒

急性毒性(吸入) 区分3 H331 吸入すると有毒



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経皮) 区分4 H312 皮膚に接触すると有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

(1ページの続き)

絵表示


GHS06 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

r - 1, c - 2, t - 3, c - 4, t - 5, t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン

危険有害性情報

H301+H331 飲み込んだ場合や吸入した場合は有毒

H312 皮膚に接触すると有害

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護服の着用

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P311 毒物センター/医師に連絡すること。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

319-84-6 r - 1, c - 2, t - 3, c - 4, t - 5, t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 206-270-8

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

・ EU 番号: 602-042-00-0

(2ページの続き)

4 応急措置

・ 応急手当処置に関する説明

・ 一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

呼吸防護マスクは汚染衣服を脱いだ後にはずすこと

呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと

・ 吸入した場合

外気もしくは酸素を送り込む、医者への助けを借りる

意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

・ 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ

・ 眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する

・ 飲み込んだ場合 吐かずに、即医者へ呼ぶ

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・ 消火剤

・ 適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

・ 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 必要ない

・ 環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・ 封じ込め及び浄化の方法及び機材

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・ 他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に 대해서는 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・ 取扱い

徹底的に塵を取る

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

(3ページの続き)

- 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- 火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- 保管
- 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度等
- 作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- 設備対策
- 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- 保護具
- 一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- 呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- 手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- 手袋材
 - 通常使用時:
 - ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- 手袋材の浸透時間
 - 通常使用時:
 - ニトリルゴム:
 - 1 時間
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム:
 - > 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

(4ページの続き)

・眼の保護: 不必要

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

個体

・色

決まっていない。

・臭い

特徴的

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

156-161 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

・可燃性

成分は発火性ではない

・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・下限:

決まっていない。

・上限:

決まっていない。

・引火点

情報なし

・自然発火点

決まっていない。

・分解温度

決まっていない。

・pH

情報なし

・粘性:

・動粘性率

情報なし

・力学的:

情報なし

・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・水:

不溶性

・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C

0.000073 hPa

・密度及び / 又は相対密度

・密度:

決まっていない

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

情報なし

・その他のデータ

・外観

・形:

個体

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・固形物含有量:

100.0 %

・状態の変化

・気化速度

情報なし

10 安定性及び反応性

・反応性 追加的な関連情報は得られていません。

・化学的安定性

・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない

・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

(5ページの続き)

- ・**混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・**毒性学的影响に関する情報**

- ・**急性毒性**

飲み込んだ場合や吸入した場合は有毒

皮膚に接触すると有害

- ・**分類上の LD/LC50 値:**

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	177 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,100 mg/kg
吸収	LC50/4 h	0.5 mg/L

319-84-6 r - 1 , c - 2 , t - 3 , c - 4 , t - 5 , t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン

口	LD50	177 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

- ・**誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・**毒性**

- ・**水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。

- ・**残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。

- ・**生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。

- ・**土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。

- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**

- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし

- ・**vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし

- ・**オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

- ・**他の副作用**

- ・**注:** 魚類に対して毒性が非常に高い

- ・**その他のエコロジーに関する注意事項:**

- ・**一般注意事項:**

水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい

地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない

地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・**化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報**

- ・**勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

(6ページの続き)

- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・国連番号	UN2811
・ADR, IMDG, IATA	
・品名 (国連輸送名)	2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (r - 1, c - 2, t - 3, c - 4, t - 5, t - 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・ADR	TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (alpha-BHC (alpha-HCH))
・IMDG, IATA	
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR	
	
	
・分類	6.1 毒性成分
・危険物ラベル	6.1
・IMDG, IATA	
	
・Class	6.1 毒性成分
・Label	6.1
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険:	
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	60
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Stowage Category	A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

(7ページの続き)

- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	5 kg Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
UN "模範規制:	UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (r - 1, c - 2, t - 3, c - 4, t - 5, t - 6 - ヘキサクロシクロヘキサン), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

Concentration of Chemicals	319-84-6 r - 1, c - 2, t - 3, c - 4, t - 5, t - 6 - ヘキサクロシクロヘキサン
- 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 - 化審法	
既存化学物質	3-2250, 9-1652
特定化学物質	第1種
監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質	物質は含まれていない
優先評価化学物質	物質は含まれていない
白物質	物質は含まれていない
既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)	物質は含まれていない
既存化学物質安全性点検結果 (毒性)	物質は含まれていない
PRTR 制度 - 第一種指定化学物質	物質は含まれていない
PRTR 制度 - 第二種指定化学物質	物質は含まれていない
毒物及び劇物取締法: 劇物	物質は含まれている
毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの	物質は含まれていない
毒物及び劇物取締法: 毒物	物質は含まれていない
毒物及び劇物取締法: 特定毒物	物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

(8ページの続き)

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等

・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

物質は含まれていない

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 alpha-BHC

(9ページの続き)

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
 - ・化学品の名称 beta-BHC
 - ・製品コード FRSP-180C
 - ・CAS 番号:
319-85-7
 - ・EC 番号:
206-271-3
 - ・EU 番号:
602-042-00-0
 - ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
 - ・安全データシートの供給元の詳細情報
 - ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
 - ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



健康に危険

発がん性 区分2

H351 発がんのおそれの疑い



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経皮) 区分4

H312 皮膚に接触すると有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

(1ページの続き)

絵表示


GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 警告

危険と定められた成分をラベル表示:

β-ヘキサクロロシクロヘキサン

危険有害性情報

H312 皮膚に接触すると有害

H351 発がんのおそれの疑い

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ)。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

319-85-7 β-ヘキサクロロシクロヘキサン

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 206-271-3

EU 番号: 602-042-00-0

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

(2ページの続き)
中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

- ・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄
- ・眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 必要ない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分にに関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

(3ページの続き)

- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・ **呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・ **手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・ **手袋材**

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・ **手袋材の浸透時間**

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間
- ・ **眼の保護:** 不必要

9 物理的及び化学的性質

- ・ **基本的な物理及び化学特性に関する情報**
- ・ **一般指示事項**
- ・ **物理状態** 個体
- ・ **色** 無色
- ・ **臭い** 特徴的
- ・ **嗅覚閾値** 決まっていない。
- ・ **融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)** >300 °C
- ・ **沸点又は初留点及び沸点範囲** 決まっていない
- ・ **可燃性** 成分は発火性ではない
- ・ **爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界**
- ・ **下限:** 決まっていない。
- ・ **上限:** 決まっていない。
- ・ **引火点** 情報なし

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

(4ページの続き)

- ・自然発火点 決まっている。
- ・分解温度 決まっている。
- ・pH 情報なし
- ・粘性: 情報なし
- ・動粘性率 情報なし
- ・力学的: 情報なし
- ・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可) 不溶性
- ・水: 不溶性
- ・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可) 決まっている。
- ・蒸気圧 約 20 °C 0.000073 hPa
- ・密度及び / 又は相対密度 決まっている。
- ・密度: 決まっている。
- ・相対的密度 決まっている。
- ・蒸気密度 情報なし

- ・その他のデータ
- ・外観 個体
- ・形: 個体
- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない
- ・状態の変化
- ・気化速度 情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 皮膚に接触すると有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 1,100 mg/kg

319-85-7 β-ヘキサクロロシクロヘキサン

口 LD50 6,000 mg/kg (rat)

- ・発がん性 発がんのおそれの疑い

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

(5ページの続き)

・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
- 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
- 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
- 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
- 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA | UN3077 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・品名 (国連輸送名) ・ADR | 3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (β-ヘキサクロロシクロヘキサン) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・IMDG | ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. ((1α,2β,3α,4β,5α,6β)-1,2,3,4,5,6-hexachlorocyclohexane), MARINE POLLUTANT |
| <ul style="list-style-type: none"> ・IATA | ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. ((1α,2β,3α,4β,5α,6β)-1,2,3,4,5,6-hexachlorocyclohexane) |

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

(6ページの続き)

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG, IATA



・分類

9 様々な危険性のある成分と物質

・危険物ラベル

9

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA

III

・環境危険:

・海洋汚染物質

シンボル (魚やツリー)

・特別マーキング (ADR):

シンボル (魚やツリー)

・特別マーキング (IATA):

シンボル (魚やツリー)

・ユーザー用特別予防措置

警告: 様々な危険性のある成分と物質

・ケムラー符号:

90

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-A,S-F

・Stowage Category

A

・Stowage Code

SW23 When transported in BK3 bulk container, see 7.6.2.12 and 7.7.3.9.

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

5 kg

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・UN "模範規制":

UN 3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (β-ヘキサクロロシクロヘキサン), 9, III

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

319-85-7 | β-ヘキサクロロシクロヘキサン

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

(7ページの続き)

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

3-2250, 9-1652

・ 特定化学物質

第1種

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・ 優先評価化学物質

物質は含まれていない

・ 白物質

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 毒物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 特定毒物

物質は含まれていない

・ 労働安全衛生法

・ 危険物

・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

(8ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

物質は含まれていない

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法
・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 beta-BHC

化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

(9ページの続き)

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 delta-BHC
- ・製品コード FRSP-180D
- ・CAS 番号:
319-86-8
- ・EC 番号:
206-272-9
- ・EU 番号:
602-042-00-0
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3 H301 飲み込むと有毒



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経皮) 区分4 H312 皮膚に接触すると有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(1ページの続き)

絵表示


GHS06 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

ベンゼンヘキサクロライド

危険有害性情報

H301 飲み込むと有毒

H312 皮膚に接触すると有害

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/ 保護服 の着用

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ)。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

319-86-8 ベンゼンヘキサクロライド

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 206-272-9

EU 番号: 602-042-00-0

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(2ページの続き)

4 応急措置

- ・**応急手当処置に関する説明**
- ・**一般情報:**
 - プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
 - 中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
 - 呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- ・**吸入した場合** 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・**皮膚に付着した場合** 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・**眼に入った場合** 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- ・**飲み込んだ場合** 吐かずに、即医者を呼ぶ
- ・**急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・**消火剤**
- ・**適切な消火剤** 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・**本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・**特別な保護装備:** 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・**人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置** 必要ない
- ・**環境に対する注意事項**
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・**封じ込め及び浄化の方法及び機材** 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
- ・**他のセクションへの言及**
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分にに関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い** 徹底的に塵を取る
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 特別な措置は必要ない
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
 - 保管スペースおよび容器に関する**要求事項:** 特別な要求事項なし
 - 同じ場所に保管する際の**注意事項:** 必要ない
 - 保管条件に関する**その他の注意事項:** 容器は密閉した状態に保つ
- ・**特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

JP

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(3ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間
- ・眼の保護: 不必要

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・物理状態

個体

- ・色

決まっていない。

- ・臭い

特徴的

- ・嗅覚閾値

決まっていない。

- ・融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)
- ・沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(4ページの続き)

・可燃性	成分は発火性ではない
・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・下限:	決まっていない
・上限:	決まっていない
・引火点	情報なし
・自然発火点	決まっていない
・分解温度	決まっていない
・pH	情報なし
・粘性:	
・動粘性率	情報なし
・力学的:	情報なし
・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・水:	不溶性
・n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない
・蒸気圧	情報なし
・密度及び / 又は相対密度	
・密度:	決まっていない
・相対的密度	決まっていない
・蒸気密度	情報なし
・その他のデータ	
・外観	
・形:	個体
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・状態の変化	
・気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性
 - 飲み込むと有毒
 - 皮膚に接触すると有害

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
---	------	-------------------

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(5ページの続き)

皮膚 LD50 1,100 mg/kg

319-86-8 ベンゼンヘキサクロライド

口 LD50 1,000 mg/kg (rat)

・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
 - ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
 - ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
 - ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
 - ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・ **他の副作用**
 - ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
 - ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
 - ・ **一般注意事項:**
- 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ **化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報**
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・ **国連番号**
- ・ **ADR, IMDG, IATA** UN3077
- ・ **品名 (国連輸送名)**
- ・ **ADR** 3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (ベンゼンヘキサクロライド)
- ・ **IMDG, IATA** ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (delta-BHC (delta-HCH))

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(6ページの続き)

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IATA


・分類
・危険物ラベル

9 様々な危険性のある成分と物質
9

・IMDG


・Class
・Label

9 様々な危険性のある成分と物質
9

容器等級

・ADR, IMDG, IATA

III

環境危険:

・特別マーキング (ADR):

シンボル (魚やツリー)

・特別マーキング (IATA):

シンボル (魚やツリー)

ユーザー用特別予防措置

警告: 様々な危険性のある成分と物質

・ケムラー符号:

90

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-A,S-F

・Stowage Category

A

・Stowage Code

SW23 When transported in BK3 bulk container, see 7.6.2.12 and 7.7.3.9.

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

5 kg

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・UN "模範規制":

UN 3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (ベンゼンヘキサクロライド), 9, III

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(7ページの続き)

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

319-86-8 | ベンゼンヘキサクロライド

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

3-2250, 9-1652

・ 特定化学物質

物質は含まれていない

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・ 優先評価化学物質

物質は含まれていない

・ 白物質

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 毒物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 特定毒物

物質は含まれていない

・ 労働安全衛生法

・ 危険物

・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(8ページの続き)

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

物質は含まれていない

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

物質は含まれていない

・ **第二類物質**

物質は含まれていない

・ **第三類物質**

物質は含まれていない

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

物質は含まれていない

・ **製造許可物質**

物質は含まれていない

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

物質は含まれていない

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

物質は含まれていない

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第二種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第三種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

物質は含まれていない

・ **海洋汚染防止法**

物質は含まれていない

・ **特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**

・ **特定物質代替物質**

物質は含まれていない

・ **特定物質**

物質は含まれていない

・ **大気汚染防止法**

物質は含まれていない

・ **水質汚濁防止法**

・ **有害物質**

物質は含まれていない

・ **指定物質**

物質は含まれていない

・ **消防法 - 指定数量:** 区分外

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 delta-BHC

(9ページの続き)

- ・ 消防法 - 類別: 区分外
- ・ 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ 縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

- ・ * 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
 - ・化学品の名称 o,p'-DDD
 - ・製品コード FRSP-180E
 - ・CAS 番号:
53-19-0
 - ・EC 番号:
200-166-6
 - ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
 - ・安全データシートの供給元の詳細情報
 - ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
 - ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



健康に危険

発がん性 区分2 H351 発がんのおそれの疑い
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS08

- ・注意喚起語 危険

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

o,p'-DDD

- ・危険有害性情報

H351 発がんのおそれの疑い

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

(2ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDD

(1ページの続き)

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P321 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

* 3 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 化学物質
- ・化学名又は一般名
53-19-0 o,p'-DDD
- ・化学物質を特定できる一般的な番号
- ・EC 番号: 200-166-6

* 4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報:
中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

* 5 火災時の措置

- ・消火剤
 - ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
 - ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- (3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDD

(2ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を着用
- ・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
- ・呼吸保護器具:
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の
使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジ
を備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・手の保護:
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ
0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDD

(3ページの続き)

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が4時間を超える、厚さ0.30~0.38ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ0.28~0.33ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ0.30~0.38ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

個体

色

決まっていない。

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

77-78 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

可燃性

成分は発火性ではない

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

決まっていない。

上限:

決まっていない。

引火点

情報なし

自然発火点

決まっていない。

分解温度

決まっていない。

pH

情報なし

粘性:

動粘性率

情報なし

力学的:

情報なし

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

水:

不溶性

n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

蒸気圧

情報なし

密度及び / 又は相対密度

密度:

決まっていない

相対的密度

決まっていない。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDD

(4ページの続き)

・蒸気密度	情報なし
・その他のデータ	
・外観	
・形:	個体
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・固形物含有量:	100.0 %
・状態の変化	
・気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

53-19-0 o,p'-DDD

口	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
---	------	--------------------

- ・発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDD

(5ページの続き)

- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|---|------|
| ・国連番号 | 無効 |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・品名 (国連輸送名) | 無効 |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) | |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・分類 | 無効 |
| ・容器等級 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | 無効 |
| ・環境危険: | 情報なし |
| ・ユーザー用特別予防措置 | 情報なし |
| ・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 | 情報なし |
| ・UN "模範規制: | 無効 |

15 適用法令

- | | |
|------------------------------|----------|
| ・ Concentration of Chemicals | |
| 53-19-0 | o,p'-DDD |
| ・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 | |
| ・ 化審法 | |
| ・ 既存化学物質 | |
| 53-19-0 | o,p'-DDD |
| ・ 特定化学物質 | |
| 物質は含まれていない | |

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDD

(6ページの続き)

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等

・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDD

(7ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

物質は含まれていない

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)
・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法
・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDD

(8ページの続き)

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

・* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 p,p'-DDD
- ・製品コード FRSP-180F
- ・CAS 番号:
72-54-8
- ・EC 番号:
200-783-0
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3

H301 飲み込むと有毒



健康に危険

発がん性 区分2

H351 発がんのおそれの疑い



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経皮) 区分4

H312 皮膚に接触すると有害

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B H320 眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

(1ページの続き)

絵表示


GHS06 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン

危険有害性情報

H301 飲み込むと有毒

H312 皮膚に接触すると有害

H320 眼刺激

H351 発がんのおそれの疑い

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P310

飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321

特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

P330

口をすすぐこと。

P302+P352

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P305+P351+P338

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P312

気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P362+P364

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P391

漏出物を回収すること。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

72-54-8 1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン

(3ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

(2ページの続き)

- ・化学物質を特定できる一般的な番号
- ・EC 番号: 200-783-0

* 4 応急措置

- ・**応急手当処置に関する説明**
- ・**一般情報:**
 - プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
 - 中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
 - 呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- ・**吸入した場合** 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・**皮膚に付着した場合** 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・**眼に入った場合**
 - 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・**飲み込んだ場合** 吐かずに、即医者を呼ぶ
- ・**急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・**消火剤**
- ・**適切な消火剤** 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・**本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・**特別な保護装備:** 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・**人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 必要ない
- ・**環境に対する注意事項**
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・**封じ込め及び浄化の方法及び機材** 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
- ・**他のセクションへの言及**
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
 - 徹底的に塵を取る
 - 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

(3ページの続き)

- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
 - 眼に入らないように
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・手袋材

通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・手袋材の浸透時間

通常使用時:
ニトリルゴム:
1 時間

化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム:
> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

・眼の保護:

(4ページの続き)



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

個体

・色

決まっていない。

・臭い

特徴的

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

94-96 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

193 °C

・可燃性

成分は発火性ではない

・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・下限:

決まっていない。

・上限:

決まっていない。

・引火点

情報なし

・自然発火点

決まっていない。

・分解温度

決まっていない。

・pH

情報なし

・粘性:

・動粘性率

情報なし

・力学的:

情報なし

・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・水 約 20 °C:

< 0.00016 g/l

・n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧

情報なし

・密度及び / 又は相対密度

・密度 約 20 °C:

1.38 g/cm³

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

情報なし

・その他のデータ

・外観

・形:

個体

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・状態の変化

・気化速度

情報なし

10 安定性及び反応性

・反応性 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

(5ページの続き)

- ・ **化学的安定性**
- ・ **熱分解/回避すべき条件:** 規定どおりの使用では分解しない
- ・ **危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・ **避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ **毒性学的影響に関する情報**
- ・ **急性毒性**
飲み込むと有毒
皮膚に接触すると有害

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	100 mg/kg
皮膚	LD50	1,200 mg/kg (rabbit)

72-54-8 1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン

皮膚	LD50	1,200 mg/kg (rabbit)
----	------	----------------------

- ・ **眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性** 眼刺激
- ・ **発がん性** 発がんのおそれの疑い
- ・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物)、当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- 国連番号 - ADR, IMDG, IATA	UN2811
- 品名 (国連輸送名) - ADR - IMDG, IATA	2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (1,1-Dichloro-2,2-bis(4-chlorophenyl)ethane)
- 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) - ADR	
 	
- 分類 - 危険物ラベル	6.1 毒性成分 6.1
IMDG, IATA	
	
- Class - Label	6.1 毒性成分 6.1
- 容器等級 - ADR, IMDG, IATA	III
- 環境危険: - 特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
- ユーザー用特別予防措置 - ケムラー符号: - EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: - Stowage Category	警告: 毒性成分 60 F-A,S-A A
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

(7ページの続き)

・輸送/その他の説明:
・ADR
・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・IMDG
・Limited quantities (LQ)

5 kg

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・UN "模範規制:

UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

72-54-8 | 1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・化審法
・既存化学物質

72-54-8 | 1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン

・特定化学物質

物質は含まれていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

(8ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:毒物**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

物質は含まれていない

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

物質は含まれていない

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

物質は含まれていない

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

物質は含まれていない

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

物質は含まれていない

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

物質は含まれていない

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

物質は含まれていない

・ **第二類物質**

物質は含まれていない

・ **第三類物質**

物質は含まれていない

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

物質は含まれていない

・ **製造許可物質**

物質は含まれていない

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

物質は含まれていない

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

物質は含まれていない

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第二種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第三種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

物質は含まれていない

・ **海洋汚染防止法**

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDD

(9ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

* 1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
 - ・化学品の名称 o,p'-DDE
 - ・製品コード FRSP-180G
 - ・CAS 番号:
3424-82-6
 - ・EC 番号:
222-318-0
 - ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
 - ・安全データシートの供給元の詳細情報
 - ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
 - ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



健康に危険

発がん性 区分2

H351 発がんのおそれの疑い



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経口) 区分4

H302 飲み込むと有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分4 H413 長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

(1ページの続き)

絵表示



GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 警告

危険と定められた成分をラベル表示:

1, 1 - ジクロロ - 2 - (2 - クロロフェニル) - 2 - (4 - クロロフェニル) エテン

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H351 発がんのおそれの疑い

H400 水生生物に非常に強い毒性

H413 長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) : 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) : 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

3424-82-6 1, 1 - ジクロロ - 2 - (2 - クロロフェニル) - 2 - (4 - クロロフェニル) エテン

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 222-318-0

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

(2ページの続き)

- ・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合 即医師を呼ぶ
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 必要ない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分にに関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

(3ページの続き)

保護具

一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護: 不必要

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

個体

色

決まっていない。

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

78 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

可燃性

成分は発火性ではない

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

決まっていない。

上限:

決まっていない。

引火点

情報なし

自然発火点

決まっていない。

分解温度

決まっていない。

pH

情報なし

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

(4ページの続き)

・粘性:	情報なし
・動粘性率	情報なし
・力学的:	情報なし
・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・水:	不溶性
・n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・蒸気圧	情報なし
・密度及び / 又は相対密度	
・密度:	決まっていない
・相対的密度	決まっていない.
・蒸気密度	情報なし
・その他のデータ	
・外観	
・形:	個体
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・状態の変化	
・気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影响に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

□ LD50 880 mg/kg (rat)

3424-82-6 1, 1 - ジクロロ - 2 - (2 - クロロフェニル) - 2 - (4 - クロロフェニル) エテン

□ LD50 880 mg/kg (rat)

- ・発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

(5ページの続き)

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
- 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
- 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
- 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ **化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報**
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・ **国連番号**
- ・ **ADR, IMDG, IATA** UN3077
- ・ **品名 (国連輸送名)**
- ・ **ADR** 3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (1, 1 - ジクロロ - 2 - (2 - クロロフェニル) - 2 - (4 - クロロフェニル) エテン)
- ・ **IMDG, IATA** ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (2,4'-DDE)
- ・ **国連分類 (輸送における危険有害性クラス)**
- ・ **ADR, IATA**
- 
- ・ **分類** 9 様々な危険性のある成分と物質

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

(6ページの続き)

・ 危険物ラベル	9
・ IMDG	
	
・ Class	9 様々な危険性のある成分と物質
・ Label	9
・ 容器等級	
・ ADR, IMDG	III
・ IATA	II
・ 環境危険:	
・ 特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ 特別マーキング (IATA):	シンボル (魚やツリー)
・ ユーザー用特別予防措置	警告: 様々な危険性のある成分と物質
・ ケムラー符号:	90
・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-F
・ Stowage Category	A
・ Stowage Code	SW23 When transported in BK3 bulk container, see 7.6.2.12 and 7.7.3.9.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR	
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
・ IMDG	
・ Limited quantities (LQ)	5 kg
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
・ UN "模範規制:	UN 3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (1, 1 - ジクロロ - 2 - (2 - クロロフェニル) - 2 - (4 - クロロフェニル) エテン), 9, III

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals	
3424-82-6	1, 1 - ジクロロ - 2 - (2 - クロロフェニル) - 2 - (4 - クロロフェニル) エテン

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

(7ページの続き)

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

3424-82-6 | 1, 1 - ジクロロ - 2 - (2 - クロロフェニル) - 2 - (4 - クロロフェニル) エテン

・ 特定化学物質

物質は含まれていない

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・ 優先評価化学物質

物質は含まれていない

・ 白物質

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 毒物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 特定毒物

物質は含まれていない

・ 労働安全衛生法

・ 危険物

・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

(8ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

物質は含まれていない

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法
・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDE

化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

(9ページの続き)

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分4: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 4

* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
 - ・化学品の名称 p,p'-DDE
 - ・製品コード FRSP-180H
 - ・CAS 番号:
72-55-9
 - ・EC 番号:
200-784-6
 - ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
 - ・安全データシートの供給元の詳細情報
 - ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
 - ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



健康に危険

発がん性 区分2 H351 発がんのおそれの疑い
生殖毒性 区分1B H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

(1ページの続き)

絵表示



GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H351 発がんのおそれの疑い

H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P312 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

72-55-9 1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 200-784-6

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない

・眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ

・飲み込んだ場合 即医者を呼ぶ

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に 대해서는 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし

・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

(3ページの続き)

・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・ **許容濃度等**

・ **作業場において限界値の監視を要する成分:** 削除

・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている

・ **設備対策**

・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照

・ **保護具**

・ **一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

・ **呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・ **手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ

0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・ **手袋材**

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

・ **手袋材の浸透時間**

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・ **眼の保護:**


密閉式保護めがね

JP

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

(4ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	個体
色	決まっていない
臭い	特徴的
嗅覚閾値	決まっていない
融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)	88-90 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	決まっていない
可燃性	成分は発火性ではない
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	決まっていない
上限:	決まっていない
引火点	情報なし
自然発火点	決まっていない
分解温度	決まっていない
pH	情報なし
粘性:	
動粘性率	情報なし
力学的:	情報なし
溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
水:	不溶性
n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない
蒸気圧	情報なし
密度及び / 又は相対密度	
密度:	決まっていない
相対的密度	決まっていない
蒸気密度	情報なし
その他のデータ	
外観	
形:	個体
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
固形物含有量:	100.0 %
状態の変化	
気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

(5ページの続き)

11 有害性情報

・毒性学的影響に関する情報

・急性毒性 飲み込むと有害

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

LD50	880 mg/kg (rat)
------	-----------------

72-55-9 1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン

LD50	880 mg/kg (rat)
------	-----------------

・発がん性 発がんのおそれの疑い

・生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

・毒性

・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。

・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。

・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。

・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。

・他の副作用

・注: 魚類に対して毒性が非常に高い

・その他のエコロジーに関する注意事項:

・一般注意事項:

水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい

地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない

地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する

水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報

・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

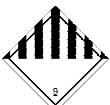
改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

(6ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・国連番号	UN3077
・ADR, IMDG, IATA	
・品名 (国連輸送名)	3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン)
・ADR	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (2,2-bis(p-chlorophenyl)-1,1-dichloroethylene), MARINE POLLUTANT
・IMDG	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (2,2-bis(p-chlorophenyl)-1,1-dichloroethylene), MARINE POLLUTANT
・IATA	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (2,2-bis(p-chlorophenyl)-1,1-dichloroethylene)
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	9 様々な危険性のある成分と物質
・危険物ラベル	9
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険:	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: 1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (IATA):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 様々な危険性のある成分と物質
・ケムラー符号:	90
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-F
・Stowage Category	A
・Stowage Code	SW23 When transported in BK3 bulk container, see 7.6.2.12 and 7.7.3.9.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

(7ページの続き)

輸送/その他の説明:
ADR

Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

IMDG

Limited quantities (LQ)

5 kg

Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

UN "模範規制:

UN 3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (1,1-ビス(4-クロロフェ
ニル)-2,2-ジクロロエテン), 9, III

*

15 適用法令
Concentration of Chemicals

72-55-9 | 1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法
既存化学物質

72-55-9 | 1,1-ビス(4-クロロフェニル)-2,2-ジクロロエテン

特定化学物質

物質は含まれていない

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

優先評価化学物質

物質は含まれていない

白物質

物質は含まれていない

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

(8ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:毒物**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

物質は含まれていない

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

物質は含まれていない

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

物質は含まれていない

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

物質は含まれていない

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

物質は含まれていない

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

物質は含まれていない

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

物質は含まれていない

・ **第二類物質**

物質は含まれていない

・ **第三類物質**

物質は含まれていない

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

物質は含まれていない

・ **製造許可物質**

物質は含まれていない

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

物質は含まれていない

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

物質は含まれていない

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第二種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第三種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

物質は含まれていない

・ **海洋汚染防止法**

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 p,p'-DDE

(9ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

* 1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 o,p'-DDT
- ・製品コード FRSP-180I
- ・CAS 番号:
789-02-6
- ・EC 番号:
212-332-5
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3

H301 飲み込むと有毒



健康に危険

発がん性 区分2

H351 発がんのおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

絵表示

(1ページの続き)



GHS06 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

2,4'-DDT

危険有害性情報

H301 飲み込むと有毒

H351 発がんのおそれの疑い

H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合：ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P330 口をすすぐこと。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

789-02-6 2,4'-DDT

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 212-332-5

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

(2ページの続き)

4 応急措置

- ・ **応急手当処置に関する説明**
- ・ **一般情報:**
 - プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
 - 中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
 - 呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- ・ **吸入した場合** 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・ **皮膚に付着した場合** 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・ **眼に入った場合** 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- ・ **飲み込んだ場合** 吐かずに、即医者を呼ぶ
- ・ **急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ **消火剤**
- ・ **適切な消火剤** 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・ **本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・ **消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・ **特別な保護装備:** 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 呼吸保護装備を装着
- ・ **環境に対する注意事項**
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 - 十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
 - 徹底的に塵を取る
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
- ・ **保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 特別な要求事項なし

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

(3ページの続き)

- ・ **同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない
- ・ **保管条件に関するその他の注意事項:** 容器は密閉した状態に保つ
- ・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
- ・ **作業場において限界値の監視を要する成分:** 削除
- ・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
- ・ **呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・ **手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28~0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30~0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・ **手袋材**

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28~0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30~0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・ **手袋材の浸透時間**

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間
- ・ **眼の保護:**



密閉式保護めがね

JP

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

(4ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	個体
色	決まっていない.
臭い	特徴的
嗅覚閾値	決まっていない.
融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)	73-75 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	決まっていない
可燃性	成分は発火性ではない
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	決まっていない.
上限:	決まっていない.
引火点	情報なし
自然発火点	決まっていない.
分解温度	決まっていない.
pH	情報なし
粘性:	
動粘性率	情報なし
力学的:	情報なし
溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
水:	不溶性
n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
蒸気圧	情報なし
密度及び / 又は相対密度	
密度:	決まっていない
相対的密度	決まっていない.
蒸気密度	情報なし
その他のデータ	
外観	
形:	個体
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
状態の変化	
気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

(5ページの続き)

* 11 有害性情報

- ・ 毒性学的影响に関する情報
- ・ 急性毒性 飲み込むと有毒

・ 分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

□ LD50 100 mg/kg

- ・ 発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・ 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・ 誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

* 12 環境影響情報

- ・ 毒性
- ・ 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 残留性・ 分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・ オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 他の副作用
- ・ 注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・ 一般注意事項:
 - 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
 - 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 - 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物),当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

* 14 輸送上の注意

・ 国連番号

・ ADR, IMDG, IATA

UN2811

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

(6ページの続き)

・品名 (国連輸送名)

・ADR

2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (2,4'-DDT),
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

・IMDG, IATA

TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (2,2,2,o,p'-
pentachloroethylidenebisbenzene)

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR



・分類

6.1 毒性成分

・危険物ラベル

6.1

・IMDG, IATA



・Class

6.1 毒性成分

・Label

6.1

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA

III

・環境危険:

・特別マーキング (ADR):

シンボル (魚やツリー)

・ユーザー用特別予防措置

警告: 毒性成分

・ケムラー符号:

60

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-A,S-A

・Stowage Category

A

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら
積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

5 kg

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・UN "模範規制":

UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (2,4'-
DDT), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

JP

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

(7ページの続き)

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

789-02-6 2,4'-DDT

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

789-02-6 2,4'-DDT

・ 特定化学物質

物質は含まれていない

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・ 優先評価化学物質

物質は含まれていない

・ 白物質

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 毒物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 特定毒物

物質は含まれていない

・ 労働安全衛生法

・ 危険物

・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

(8ページの続き)

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

物質は含まれていない

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

物質は含まれていない

・ **第二類物質**

物質は含まれていない

・ **第三類物質**

物質は含まれていない

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

物質は含まれていない

・ **製造許可物質**

物質は含まれていない

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

物質は含まれていない

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

物質は含まれていない

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第二種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第三種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

物質は含まれていない

・ **海洋汚染防止法**

物質は含まれていない

・ **特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**

・ **特定物質代替物質**

物質は含まれていない

・ **特定物質**

物質は含まれていない

・ **大気汚染防止法**

物質は含まれていない

・ **水質汚濁防止法**

・ **有害物質**

物質は含まれていない

・ **指定物質**

物質は含まれていない

・ **消防法 - 指定数量:** 区分外

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 o,p'-DDT

(9ページの続き)

- ・ **消防法 - 類別:** 区分外
- ・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

- ・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 p,p'-DDT
- ・製品コード FRSP-180J
- ・CAS 番号:
50-29-3
- ・EC 番号:
200-024-3
- ・EU 番号:
602-045-00-7
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3

H301 飲み込むと有毒

急性毒性(経皮) 区分3

H311 皮膚に接触すると有毒



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分1B

H340 遺伝性疾患のおそれ

発がん性 区分1B

H350 発がんのおそれ

生殖毒性 区分1B

H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B H320 眼刺激

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(1ページの続き)

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS06 GHS08 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン

・危険有害性情報

H301+H311 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有毒

H320 眼刺激

H340 遺伝性疾患のおそれ

H350 発がんのおそれ

H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

H410 長期継続の影響によって水生生物に非常に強い毒性

・注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ) 。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当を受けること。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P314 気分が悪いときは, 医師の診察 / 手当を受けること。

P361+P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当を受けること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性, 生物濃縮性, 毒性物質) 及び v PvB (高残留性, 高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性, 生物濃縮性, 毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

· vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 化学物質
- 化学名又は一般名
50-29-3 1,1,1-トリクロロ-2,2-ビス(4-クロロフェニル)エタン
- 化学物質を特定できる一般的な番号
- EC 番号: 200-024-3
- EU 番号: 602-045-00-7

4 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 眼に入った場合
瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- 飲み込んだ場合 吐かずに、即医者と呼ぶ
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- 特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着
- 環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- 他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(3ページの続き)

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
 - 徹底的に塵を取る
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
 - 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 - 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・**許容濃度等**
- ・**作業場において限界値の監視を要する成分:** 削除
- ・**追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもたれている
- ・**設備対策**
- ・**技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・**保護具**
 - ・**一般防止措置および衛生措置:**
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
 - 眼に入らないように
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
 - ・**呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
 - ・**手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28~0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30~0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
 - ・**手袋材**
 - 通常使用時:
 - ニトリルゴム、厚さ 0.28~0.33 ミリ
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム、厚さ 0.30~0.38 ミリ
- ・**手袋材**

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(4ページの続き)

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

個体

色

決まっていない。

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

107-110 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

260 °C

可燃性

成分は発火性ではない

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

決まっていない。

上限:

決まっていない。

引火点

72-77 °C

自然発火点

決まっていない。

分解温度

決まっていない。

pH

情報なし

粘性:
動粘性率

情報なし

力学的:

情報なし

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)
水 約 20 °C:

0.0000012 g/l

n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

蒸気圧 約 20 °C

0.0000016 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度 約 20 °C:

0.99 g/cm³
相対的密度

決まっていない。

蒸気密度

情報なし

その他のデータ
外観
形:

個体

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(5ページの続き)

・固形物含有量:	100.0 %
・状態の変化	
・気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有毒

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	87 mg/kg (rat)
---	------	----------------

皮膚	LD50	300 mg/kg (rabbit)
----	------	--------------------

50-29-3 1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン

口	LD50	87 mg/kg (rat)
---	------	----------------

皮膚	LD50	2,510 mg/kg (rat)
----	------	-------------------

		300 mg/kg (rabbit)
--	--	--------------------

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれ
- ・発がん性 発がんのおそれ
- ・生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(6ページの続き)

- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・国連番号
- ・ADR, IMDG, IATA UN2811
- ・品名 (国連輸送名)
- ・ADR 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
- ・IMDG, IATA TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (DDT (common name not adopted by ISO))
- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
- ・ADR
- 

- ・分類 6.1 毒性成分
- ・危険物ラベル 6.1
- ・IMDG, IATA
- 
- ・Class 6.1 毒性成分
- ・Label 6.1
- ・容器等級
- ・ADR, IMDG, IATA III

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(7ページの続き)

・環境危険:	
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	60
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Stowage Category	A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	5 kg
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
・UN "模範規制:	UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

50-29-3 | 1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

4-910

・特定化学物質

第1種

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれている

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(8ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

・労働安全衛生法
・危険物
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等
・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

388

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(9ページの続き)

・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・使用上の制約に関する注意事項:

被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

(11ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 p,p'-DDT

(10ページの続き)

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
生殖細胞変異原性 区分1B: Germ cell mutagenicity – Category 1B
発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B
生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Dieldrin
- ・製品コード FRSP-180K
- ・CAS 番号:
60-57-1
- ・EC 番号:
200-484-5
- ・EU 番号:
602-049-00-9
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分1	H300 飲み込むと生命に危険
急性毒性(経皮) 区分1	H310 皮膚に接触すると生命に危険
急性毒性(吸入) 区分1	H330 吸入すると生命に危険



健康に危険

生殖毒性 区分1B	H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1	H370 臓器の障害
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1	H372 中枢神経系 と 肝 を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1	H400 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1	H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(1ページの続き)

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS06 GHS08 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

【デルドリン】

・危険有害性情報

H300+H310+H330 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は生命に危険

H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

H370 臓器の障害

H372 中枢神経系 と 肝 を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P262 眼、皮膚、衣類につけないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P284 【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合：ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P320 特別な処置が緊急に必要である (このラベルのを見よ) 。

P361+P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) : 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

· vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 化学物質
- 化学名又は一般名
60-57-1 【デイルドリン】
- 化学物質を特定できる一般的な番号
- EC 番号: 200-484-5
- EU 番号: 602-049-00-9

4 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
呼吸防護マスクは汚染衣服を脱いだ後にはずすこと
呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- 吸入した場合
外気もしくは酸素を送り込む、医者への助けを借りる
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤 周囲の状況に合わせた消火措置を取る
- 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- 特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を着用
- 環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(3ページの続き)

- 他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
徹底的に塵を取る
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- 火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- 保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度等
- 作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている
- 設備対策
- 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- 保護具
- 一般防止措置および衛生措置:
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- 呼吸保護器具:
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- 手の保護:
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。
化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- 手袋材
通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(4ページの続き)

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

個体

色

決まっていない.

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない.

融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

143-144 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

可燃性

成分は発火性ではない

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

決まっていない.

上限:

決まっていない.

引火点

情報なし

自然発火点

決まっていない.

分解温度

決まっていない.

pH

情報なし

粘性:

動粘性率

情報なし

力学的:

情報なし

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

水:

不溶性

n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない.

蒸気圧 約 20 °C

0.000001 hPa

密度及び / 又は相対密度

密度 約 20 °C:

1.75 g/cm³

相対的密度

決まっていない.

蒸気密度

情報なし

その他のデータ

外観

形:

個体

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(5ページの続き)

- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない
- ・状態の変化
- ・気化速度: 情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影响に関する情報
- ・急性毒性 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は生命に危険

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	38 mg/kg (mouse)
皮膚	LD50	10 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	0.005 mg/L

60-57-1 【デルドリン】

口	LD50	38 mg/kg (mouse)
		38 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	10 mg/kg (rat)
		250 mg/kg (rabbit)

- ・生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 中枢神経系 と 肝 を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(6ページの続き)

- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|---|---|
| ・国連番号 | UN2811 |
| ・ADR, IMDG, IATA | |
| ・品名 (国連輸送名) | 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (【デイルドリン】), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS |
| ・ADR | TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (dieldrin (ISO)) |
| ・IMDG, IATA | |
| ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) | |
| ・ADR | |
|   | |
| ・分類 | 6.1 毒性成分 |
| ・危険物ラベル | 6.1 |
| ・IMDG, IATA | |
|  | |
| ・Class | 6.1 毒性成分 |
| ・Label | 6.1 |
| ・容器等級 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | I |

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(7ページの続き)

・環境危険:	
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	66
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E5 Maximum net quantity per inner packaging: 1 g Maximum net quantity per outer packaging: 300 g
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	0
・Excepted quantities (EQ)	Code: E5 Maximum net quantity per inner packaging: 1 g Maximum net quantity per outer packaging: 300 g
・UN "模範規制:	UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (【デイルドリン】), 6.1, I, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

60-57-1 【デイルドリン】

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

4-299

・特定化学物質

第1種

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれている

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(8ページの続き)

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれている

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

・労働安全衛生法

危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等

・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

506

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(9ページの続き)

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

(11ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Dieldrin

(10ページの続き)

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

. * **前の版からデータを変更**

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Heptachlor
- ・製品コード FRSP-180L
- ・CAS 番号:
76-44-8
- ・EC 番号:
200-962-3
- ・EU 番号:
602-046-00-2
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3

H301 飲み込むと有毒

急性毒性(経皮) 区分3

H311 皮膚に接触すると有毒



健康に危険

発がん性 区分2

H351 発がんのおそれの疑い

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

(1ページの続き)

絵表示



GHS06 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 3, 8 - ジエン

危険有害性情報

H301+H311 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有毒

H351 発がんのおそれの疑い

H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続の影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ)。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P314 気分が悪いときは, 医師の診察 / 手当てを受けること。

P361+P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

76-44-8 1,5,7,8,9,10,10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2,6)] デカ - 3,8 - ジエン

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 200-962-3

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

EU 番号: 602-046-00-2

(2ページの続き)

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

- プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- 中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- 呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- 飲み込んだ場合 吐かずに、即医者を呼ぶ
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- 特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着
- 環境に対する注意事項
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 - 十分な換気を心がける
- 他のセクションへの言及
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
 - 徹底的に塵を取る
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- 火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

(3ページの続き)

- ・ 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・ 保管
- ・ 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・ 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・ 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・ 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・ 許容濃度等
- ・ 作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・ 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている
- ・ 設備対策
- ・ 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ 保護具
- ・ 一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・ 呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・ 手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・ 手袋材
- ・ 通常使用時:
 - ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ
- ・ 適切な手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・ 手袋材の浸透時間
- ・ 通常使用時:
 - ニトリルゴム:
 - 1 時間
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム:
 - > 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

(4ページの続き)

・眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

個体

・色

白

・臭い

特徴的

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

95-96 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

117-156 °C

・可燃性

成分は発火性ではない

・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・下限:

決まっていない。

・上限:

決まっていない。

・引火点

情報なし

・自然発火点

決まっていない。

・分解温度

決まっていない。

・pH

情報なし

・粘性:

・動粘性率

情報なし

・力学的:

情報なし

・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・水:

不溶性

・n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C

0.0004 hPa

・密度及び / 又は相対密度

・密度 約 20 °C:

1.58 g/cm³

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

情報なし

・その他のデータ

・外観

・形:

結晶

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な

指示事項

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・状態の変化

・気化速度

情報なし

10 安定性及び反応性

・反応性 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

(5ページの続き)

- ・ **化学的安定性**
- ・ **熱分解/回避すべき条件:** 規定どおりの使用では分解しない
- ・ **危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・ **避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ **毒性学的影響に関する情報**
- ・ **急性毒性** 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有毒

・ **分類上の LD/LC50 値:**
ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	40 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	119 mg/kg (rat)

76-44-8 1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)]
デカ - 3 , 8 - ジエン

口	LD50	40 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	119 mg/kg (rat)

- ・ **発がん性** 発がんのおそれの疑い
- ・ **特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
 - 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
 - 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 - 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり非常に毒性が高い

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- 国連番号 - ADR, IMDG, IATA	UN2811
- 品名 (国連輸送名) - ADR	2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (1 , 5 , 7 , 8 , 9 , 1 0 , 1 0 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン) , ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
IMDG, IATA	TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (heptachlor (ISO))
- 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) - ADR	
 	
- 分類 - 危険物ラベル	6.1 毒性成分 6.1
IMDG, IATA	
	
- Class - Label	6.1 毒性成分 6.1
- 容器等級 - ADR, IMDG, IATA	II
- 環境危険: - 特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
- ユーザー用特別予防措置 - ケムラー符号: - EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: - Stowage Category	警告: 毒性成分 60 F-A,S-A B
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

(7ページの続き)

・輸送/その他の説明:
・ADR
・Excepted quantities (EQ)

Code: E4

Maximum net quantity per inner packaging: 1 g

Maximum net quantity per outer packaging: 500 g

・IMDG
・Limited quantities (LQ)

500 g

・Excepted quantities (EQ)

Code: E4

Maximum net quantity per inner packaging: 1 g

Maximum net quantity per outer packaging: 500 g

・UN "模範規制:

UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S.

(1 , 5 , 7 , 8 , 9 , 1 0 , 1 0 - ヘプタクロロトリシクロ

[5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン),

6.1, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

76-44-8 | 1 , 5 , 7 , 8 , 9 , 1 0 , 1 0 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)]
デカ - 3 , 8 - ジエン

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・化審法
・既存化学物質

9-1646

・特定化学物質

第1種

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれている

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれている

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

(8ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:毒物**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

物質は含まれていない

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

物質は含まれていない

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

物質は含まれていない

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

物質は含まれていない

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

物質は含まれていない

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

物質は含まれていない

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

物質は含まれていない

・ **第二類物質**

物質は含まれていない

・ **第三類物質**

物質は含まれていない

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

525

・ **製造許可物質**

物質は含まれていない

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

物質は含まれていない

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

物質は含まれていない

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第二種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第三種有機溶剤等**

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Heptachlor

(9ページの続き)

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)
- ・製品コード FRSP-180M
- ・CAS 番号:
1024-57-3
- ・EC 番号:
213-831-0
- ・EU 番号:
602-063-00-5
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分2

H300 飲み込むと生命に危険



健康に危険

発がん性 区分2

H351 発がんのおそれの疑い

生殖毒性 区分1B

H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(1ページの続き)

絵表示



GHS06 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

【ヘプタクロルエポキシド】

危険有害性情報

- H300 飲み込むと生命に危険
- H351 発がんのおそれの疑い
- H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
- H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P301+P310 飲み込んだ場合：ただちに毒物センター/医師に連絡すること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P330 口をすすぐこと。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P391 漏出物を回収すること。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 化学物質
- ・化学名又は一般名
1024-57-3 【ヘプタクロルエポキシド】
- ・化学物質を特定できる一般的な番号
- ・EC 番号: 213-831-0
- ・EU 番号: 602-063-00-5

JP

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと

・吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ

・眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する

・飲み込んだ場合 吐かずに、即医者を呼ぶ

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

徹底的に塵を取る

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(3ページの続き)

- ・ 同一場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・ 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・ 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

- ・ 許容濃度等
- ・ 作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・ 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・ 設備対策
- ・ 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照
- ・ 保護具
- ・ 一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
- ・ 呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・ 手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28~0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30~0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・ 手袋材
 - 通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28~0.33 ミリ
 - 化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30~0.38 ミリ
 - 適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・ 手袋材の浸透時間
 - 通常使用時:

ニトリルゴム:
1 時間
 - 化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:
> 4 時間
- ・ 眼の保護:



密閉式保護めがね

JP

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(4ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	個体
色	決まっていない.
臭い	特徴的
嗅覚閾値	決まっていない.
融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)	157-161 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	決まっていない
可燃性	成分は発火性ではない
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	決まっていない.
上限:	決まっていない.
引火点	情報なし
自然発火点	決まっていない.
分解温度	決まっていない.
pH	情報なし
粘性:	
動粘性率	情報なし
力学的:	情報なし
溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
水:	不溶性
n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
蒸気圧	情報なし
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	1.1 g/cm ³
相対的密度	決まっていない.
見かけの密度:	1,100 kg/m ³
蒸気密度	情報なし
その他のデータ	
外観	
形:	個体
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
有機溶剤:	100.0 %
固形物含有量:	100.0 %
状態の変化	
気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(5ページの続き)

・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

* 11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと生命に危険

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

□ LD50 15 mg/kg (rat)

1024-57-3 【ヘプタクロルエポキシド】

□ LD50 15 mg/kg (rat)

- ・発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

* 12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
 - 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 - 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(6ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・国連番号	UN2811
・ADR, IMDG, IATA	
・品名 (国連輸送名)	2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (【ヘプタクロルエポキシド】), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・ADR	
・IMDG	TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (heptachlor epoxide - isomer B), MARINE POLLUTANT
・IATA	TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (heptachlor epoxide - isomer B)
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG	
	
	
・分類	6.1 毒性成分
・危険物ラベル	6.1
・IATA	
	
・Class	6.1 毒性成分
・Label	6.1
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	60
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(7ページの続き)

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E4

Maximum net quantity per inner packaging: 1 g

Maximum net quantity per outer packaging: 500 g

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

500 g

・Excepted quantities (EQ)

Code: E4

Maximum net quantity per inner packaging: 1 g

Maximum net quantity per outer packaging: 500 g

・UN "模範規制:

UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (【ヘプタクロルエポキシド】), 6.1, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

1024-57-3 【ヘプタクロルエポキシド】

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

1024-57-3 【ヘプタクロルエポキシド】

・特定化学物質

物質は含まれていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(8ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

・労働安全衛生法
・危険物
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等
・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

524

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptachlor Epoxide (Isomer B)

(9ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

* 1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)
- ・製品コード FRSP-180N
- ・CAS 番号:
58-89-9
- ・EC 番号:
200-401-2
- ・EU 番号:
602-043-00-6
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3

H301 飲み込むと有毒

急性毒性(経皮) 区分2

H310 皮膚に接触すると生命に危険



健康に危険

発がん性 区分2

H351 発がんのおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(1ページの続き)

急性毒性(吸入) 区分4 H332 吸入すると有害

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B H320 眼刺激

授乳に対するまたは授乳を介した影響 H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS06 GHS08 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

【リンデン】

・危険有害性情報

H301 飲み込むと有毒

H310 皮膚に接触すると生命に危険

H332 吸入すると有害

H320 眼刺激

H351 発がんのおそれの疑い

H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 ミスト(霧)/粉塵を吸い込まないでください。

P262 眼, 皮膚, 衣類につけないこと。

P263 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し, 呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(2ページの続き)

- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P361+P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- P337+P313 目の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
- P391 漏出物を回収すること。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 化学物質
- ・化学名又は一般名
58-89-9 【リンデン】
- ・化学物質を特定できる一般的な番号
- ・EC 番号: 200-401-2
- ・EU 番号: 602-043-00-6

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- ・吸入した場合
外気を送り込み、同時に人工呼吸、温める。状態がよくなる場合には医師に相談する
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・眼に入った場合
瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・飲み込んだ場合 吐かずに、即医者を呼ぶ
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 呼吸保護装備を装着
- ・ **環境に対する注意事項**
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 - 十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分にに関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
 - 徹底的に塵を取る
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
 - 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 - 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
 - 作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
 - 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている
- ・ **設備対策**
 - 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ **保護具**
 - 一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
 - 眼に入らないように
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
 - 呼吸保護器具:
 - Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用による著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
 - 呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(4ページの続き)

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28~0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30~0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28~0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30~0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

個体

色

無色

臭い

ほとんど無臭

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

112-114 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

323.4 °C

可燃性

成分は発火性ではない

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

決まっていない。

上限:

決まっていない。

引火点

情報なし

自然発火点

決まっていない。

分解温度

決まっていない。

pH

情報なし

粘性:

動粘性率

情報なし

力学的:

情報なし

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

水 約 20 °C:

0.01 g/l

n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(5ページの続き)

・蒸気圧 約 20 °C	0.000012 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	1.85 g/cm ³
・相対的密度	決まっていない
・蒸気密度	情報なし
・その他のデータ	
・外観	
・形:	結晶
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・状態の変化	
・気化速度	情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性
 - 飲み込むと有毒
 - 皮膚に接触すると生命に危険
 - 吸入すると有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	88 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	900 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	1,560 mg/L (rat)

58-89-9 【リンデン】

口	LD50	88 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	900 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	1,560 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 眼刺激
- ・発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・生殖毒性 授乳中の子に害を及ぼすおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(6ページの続き)

・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ **化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報**
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|--------------------------|---|
| ・ 国連番号 | UN2811 |
| ・ ADR, IMDG, IATA | |
| ・ 品名 (国連輸送名) | 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (【リンデン】), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS |
| ・ ADR | TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (γ -HCH or γ -BHC), MARINE POLLUTANT |
| ・ IMDG | |
| ・ IATA | TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (γ -HCH or γ -BHC) |

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(7ページの続き)

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG


・分類
・危険物ラベル

6.1 毒性成分
6.1

・IATA


・Class
・Label

6.1 毒性成分
6.1

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA

III

・環境危険:

・海洋汚染物質

・特別マーキング (ADR):

シンボル (魚やツリー)

シンボル (魚やツリー)

・ユーザー用特別予防措置

・ケムラー符号:

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

・Stowage Category

警告: 毒性成分

60

F-A,S-A

A

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

・Excepted quantities (EQ)

5 kg

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・UN "模範規制":

UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (【リンデン】), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

58-89-9 【リンデン】

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(8ページの続き)

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

3-2250, 9-1652

・ 特定化学物質

第1種

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・ 優先評価化学物質

物質は含まれていない

・ 白物質

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれている

・ 毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 毒物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 特定毒物

物質は含まれていない

・ 労働安全衛生法

・ 危険物

・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(9ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

508

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)
・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法
・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Lindane (gamma-BHC)

(10ページの続き)

化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経皮) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(吸入) 区分4: Acute toxicity – Category 4

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

授乳に対するまたは授乳を介した影響: Reproductive toxicity – effects on or via lactation

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Malathion
- ・製品コード FRSP-1800
- ・CAS 番号:
121-75-5
- ・EC 番号:
204-497-7
- ・EU 番号:
015-041-00-X
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



健康に危険

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経口) 区分4

H302 飲み込むと有害

感作性(皮膚) 区分1

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

(1ページの続き)

絵表示



GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

ジチオりん酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H370 臓器の障害

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋の着用

P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：毒物センター/医師に連絡すること。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P333+P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P321 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) : 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) : 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

121-75-5 ジチオりん酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 204-497-7

EU 番号: 015-041-00-X

JP

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合

外気を十分に送り込み、安全のため医師を呼ぶ

意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ

・眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ

・飲み込んだ場合 即医者を呼ぶ

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

エアゾールの発生を防ぐ

火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

(3ページの続き)

- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う

- ・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

- ・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

- ・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

- ・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

- ・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

JP

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

(4ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	決まっている。
臭い	腐った卵 (メリカプタン)
嗅覚閾値	決まっている。
融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	2.85 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	156-157 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	決まっている。
上限:	決まっている。
引火点	情報なし
自然発火点	決まっている。
分解温度	決まっている。
pH	決まっている。
粘性:	
動粘性率	決まっている。
力学的:	決まっている。
溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
水 約 20 °C:	0.145 g/l
n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっている。
蒸気圧 約 20 °C	0.000167 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	1.23 g/cm ³
相対的密度	決まっている。
蒸気密度	決まっている。
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
有機溶剤:	100.0 %
固形物含有量:	0.0 %
状態の変化	
気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

(5ページの続き)

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
---	------	-------------------

121-75-5 ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル

口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
---	------	-------------------

皮膚	LD50	8,790 mg/kg (rabbit)
----	------	----------------------

- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
 - 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 - 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

(6ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・国連番号	UN3082
・ADR, IMDG, IATA	
・品名 (国連輸送名)	3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (ジチオリン酸O,O - ジメチル - S - 1,2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル)
・ADR	
・IMDG	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (malathion (ISO)), MARINE POLLUTANT
・IATA	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (malathion (ISO))
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	9 様々な危険性のある成分と物質
・危険物ラベル	9
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (IATA):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 様々な危険性のある成分と物質
・ケムラー符号:	90
・Stowage Category	A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

(7ページの続き)

- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	5L Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
UN "模範規制:	UN 3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (ジチオリン酸O,O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル), 9, III

*

15 適用法令

Concentration of Chemicals	121-75-5 ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル
- 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 - 化審法	
既存化学物質	2-1963
特定化学物質	物質は含まれていない
監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質	旧第三
優先評価化学物質	物質は含まれていない
白物質	物質は含まれていない
既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)	物質は含まれている
既存化学物質安全性点検結果 (毒性)	物質は含まれていない
PRTR 制度 - 第一種指定化学物質	197
PRTR 制度 - 第二種指定化学物質	物質は含まれていない
毒物及び劇物取締法: 劇物	物質は含まれていない
毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの	物質は含まれていない
毒物及び劇物取締法: 毒物	物質は含まれていない
毒物及び劇物取締法: 特定毒物	物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

(8ページの続き)

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等

・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

268

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Malathion

(9ページの続き)

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Methoxychlor
- ・製品コード FRSP-180P
- ・CAS 番号:
72-43-5
- ・EC 番号:
200-779-9
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



健康に危険

発がん性	区分2	H351 発がんのおそれの疑い
生殖毒性	区分2	H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
特定標的臓器有害性(単回暴露)	区分2	H371 臓器の障害のおそれ
特定標的臓器有害性(反復暴露)	区分2	H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性)	区分1	H400 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性(慢性毒性)	区分1	H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経皮)	区分4	H312 皮膚に接触すると有害
急性毒性(吸入)	区分4	H332 吸入すると有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

(1ページの続き)

絵表示


GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 警告

危険と定められた成分をラベル表示:

【メトキシクロル】

危険有害性情報

H312+H332 皮膚に接触した場合や吸入した場合は有害

H351 発がんのおそれの疑い

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H371 臓器の障害のおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ)。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

72-43-5 【メトキシクロル】

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

(2ページの続き)

- ・化学物質を特定できる一般的な番号
- ・EC 番号: 200-779-9

4 応急措置

- ・**応急手当処置に関する説明**
- ・**一般情報:**
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・**吸入した場合**
外気を送り込み、同時に人工呼吸、温める。状態がよくなる場合には医師に相談する
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・**皮膚に付着した場合** 即刻水で洗浄
- ・**眼に入った場合** 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・**飲み込んだ場合** 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・**急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・**消火剤**
- ・**適切な消火剤** 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・**本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・**特別な保護装備:** 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・**人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 呼吸保護装備を装着
- ・**環境に対する注意事項**
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・**封じ込め及び浄化の方法及び機材**
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・**他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に 대해서는 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
徹底的に塵を取る
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

(3ページの続き)

- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・手袋材
 - 通常使用時:
 - ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ
 - 適当な手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・手袋材の浸透時間
 - 通常使用時:
 - ニトリルゴム:
 - 1 時間
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム:
 - > 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

眼の保護:

(4ページの続き)



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

個体

・色

決まっていない。

・臭い

フルーティーな

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

88 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

・可燃性

成分は発火性ではない

・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・下限:

決まっていない。

・上限:

決まっていない。

・引火点

情報なし

・自然発火点

決まっていない。

・分解温度

決まっていない。

・pH

情報なし

・粘性:

・動粘性率

情報なし

・力学的:

情報なし

・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

・水:

不溶性

・n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C

<-1.1 hPa

・密度及び / 又は相対密度

・密度 約 20 °C:

1.41 g/cm³

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

情報なし

・その他のデータ

・外観

・形:

粉末

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・固形物含有量:

100.0 %

・状態の変化

・気化速度

情報なし

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

(5ページの続き)

10 安定性及び反応性

- ・ **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **化学的安定性**
- ・ **熱分解/回避すべき条件:** 規定どおりの使用では分解しない
- ・ **危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・ **避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ **毒性学的影响に関する情報**
- ・ **急性毒性** 皮膚に接触した場合や吸入した場合は有害

・ **分類上の LD/LC50 値:**
ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	1,855 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	1.5 mg/L

72-43-5 【メトキシクロル】

口	LD50	1,855 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	6,000 mg/kg (rat)

- ・ **発がん性** 発がんのおそれの疑い
- ・ **生殖毒性** 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・ **特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害のおそれ
- ・ **特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

水生生物にとり非常に毒性が高い

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN3077
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (【メトキシクロル】) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (methoxychlor)
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IATA  	
・分類 ・危険物ラベル	9 様々な危険性のある成分と物質 9
IMDG 	
・Class ・Label	9 様々な危険性のある成分と物質 9
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険: ・特別マーキング (ADR): ・特別マーキング (IATA):	シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category	警告: 様々な危険性のある成分と物質 90 F-A,S-F A

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

(7ページの続き)

・ Stowage Code	SW23 When transported in BK3 bulk container, see 7.6.2.12 and 7.7.3.9.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR	
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
・ IMDG	
・ Limited quantities (LQ)	5 kg
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
・ UN "模範規制:	UN 3077 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (【メトキシクロル】), 9, III

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

72-43-5 【メトキシクロル】

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

72-43-5 【メトキシクロル】

・ 特定化学物質

物質は含まれていない

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・ 優先評価化学物質

物質は含まれていない

・ 白物質

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・ 蓄積性)

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

64

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

(8ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:劇物**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:毒物**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

物質は含まれていない

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

物質は含まれていない

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

物質は含まれていない

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

物質は含まれていない

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

物質は含まれていない

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

物質は含まれていない

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

物質は含まれていない

・ **第二類物質**

物質は含まれていない

・ **第三類物質**

物質は含まれていない

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

389

・ **製造許可物質**

物質は含まれていない

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

物質は含まれていない

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

物質は含まれていない

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第二種有機溶剤等**

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Methoxychlor

(9ページの続き)

第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

海洋汚染防止法

物質は含まれていない

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
特定物質代替物質

物質は含まれていない

特定物質

物質は含まれていない

大気汚染防止法

物質は含まれていない

水質汚濁防止法
有害物質

物質は含まれていない

指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Mirex
- ・製品コード FRSP-180Q
- ・CAS 番号:
2385-85-5
- ・EC 番号:
219-196-6
- ・EU 番号:
602-077-00-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



健康に危険

発がん性	区分2	H351 発がんのおそれの疑い
生殖毒性	区分2	H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
特定標的臓器有害性(単回暴露)	区分1	H370 臓器の障害
特定標的臓器有害性(反復暴露)	区分1	H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害



環境

水生環境有害性(急性毒性)	区分1	H400 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性(慢性毒性)	区分1	H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経口)	区分4	H302 飲み込むと有害
急性毒性(経皮)	区分4	H312 皮膚に接触すると有害
皮膚腐食性/刺激性	区分2	H315 皮膚刺激

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

(1ページの続き)

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS07 GHS08 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

マイレックス

・危険有害性情報

H302+H312 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有害

H315 皮膚刺激

H351 発がんのおそれの疑い

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P312 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ)。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P314 気分が悪いときは, 医師の診察 / 手当てを受けること。

P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

JP

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 化学物質
- ・化学名又は一般名
2385-85-5 マイレックス
- ・化学物質を特定できる一般的な番号
- ・EC 番号: 219-196-6
- ・EU 番号: 602-077-00-1

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ
- ・眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合 即医者を呼ぶ
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

JP

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

(3ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・**許容濃度等**
- ・**作業場において限界値の監視を要する成分:** 削除
- ・**追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・**設備対策**
- ・**技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・**保護具**
一般防止措置および衛生措置:
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
皮膚が触れないようにする
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・**呼吸保護器具:**
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・**手の保護:**
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。
化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・**手袋材**
通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・**手袋材の浸透時間**
通常使用時:
ニトリルゴム:
1 時間
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム:

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

(4ページの続き)

> 4 時間
・眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

個体

・色

決まっていない。

・臭い

特徴的

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

485 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

・可燃性

成分は発火性ではない

・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・下限:

決まっていない。

・上限:

決まっていない。

・引火点

情報なし

・自然発火点

決まっていない。

・分解温度

決まっていない。

・pH

情報なし

・粘性:

・動粘性率

情報なし

・力学的:

情報なし

・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

・水:

不溶性

・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧

情報なし

・密度及び / 又は相対密度

・密度:

決まっていない

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

情報なし

・その他のデータ

・外観

・形:

個体

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・状態の変化

・気化速度

情報なし

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

(5ページの続き)

10 安定性及び反応性

- ・ **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **化学的安定性**
- ・ **熱分解/回避すべき条件:** 規定どおりの使用では分解しない
- ・ **危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・ **避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ **毒性学的影响に関する情報**
- ・ **急性毒性** 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有害

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	235 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

皮膚	LD50	800 mg/kg (rabbit)
----	------	--------------------

2385-85-5 マイレックス

口	LD50	235 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

皮膚	LD50	800 mg/kg (rabbit)
----	------	--------------------

- ・ **皮膚腐食性 / 刺激性** 皮膚刺激
- ・ **発がん性** 発がんのおそれの疑い
- ・ **生殖毒性** 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・ **特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害
- ・ **特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
- ・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壌中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
 - 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
 - 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 - 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

水生生物にとり非常に毒性が高い

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・国連番号
- ・ADR, IMDG, IATA
- UN2811
- ・品名 (国連輸送名)
- ・ADR
- 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (マイレックス), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
- ・IMDG
- TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (mirex), MARINE POLLUTANT
- ・IATA
- TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (mirex)
- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
- ・ADR, IMDG
- 
- 
- ・分類
- 6.1 毒性成分
- ・危険物ラベル
- 6.1
- ・IATA
- 
- ・Class
- 6.1 毒性成分
- ・Label
- 6.1
- ・容器等級
- ・ADR, IMDG, IATA
- III
- ・環境危険:
- ・海洋汚染物質
- シンボル (魚やツリ)
- ・特別マーキング (ADR):
- シンボル (魚やツリ)
- ・ユーザー用特別予防措置
- 警告: 毒性成分
- ・ケムラー符号:
- 60
- ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:
- F-A,S-A

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

(7ページの続き)

・ Stowage Category	A
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR	
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
・ IMDG	
・ Limited quantities (LQ)	5 kg
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 g Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g
・ UN "模範規制:	UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (マイレックス), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals
2385-85-5 マイレックス
・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・ 化審法
・ 既存化学物質
2385-85-5 マイレックス
・ 特定化学物質
第1種
・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質
物質は含まれていない
・ 優先評価化学物質
物質は含まれていない
・ 白物質
物質は含まれていない
・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・ 蓄積性)
物質は含まれていない
・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)
物質は含まれていない
・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質
物質は含まれていない
・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質
物質は含まれていない
・ 毒物及び劇物取締法: 劇物
物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

(8ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:毒物**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

物質は含まれていない

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

物質は含まれていない

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

物質は含まれていない

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

物質は含まれていない

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

物質は含まれていない

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

物質は含まれていない

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

物質は含まれていない

・ **第二類物質**

物質は含まれていない

・ **第三類物質**

物質は含まれていない

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

物質は含まれていない

・ **製造許可物質**

物質は含まれていない

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

物質は含まれていない

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

物質は含まれていない

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第二種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第三種有機溶剤等**

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Mirex

(9ページの続き)

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Parathion
- ・製品コード FRSP-180R
- ・CAS 番号:
56-38-2
- ・EC 番号:
200-271-7
- ・EU 番号:
015-034-00-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分2	H300 飲み込むと生命に危険
急性毒性(経皮) 区分1	H310 皮膚に接触すると生命に危険
急性毒性(吸入) 区分1	H330 吸入すると生命に危険



健康に危険

生殖毒性 区分2	H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1	H370 臓器の障害
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1	H372 神経系を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1	H400 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1	H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B	H320 眼刺激

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(1ページの続き)

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS06 GHS08 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

パラチオン

・危険有害性情報

H300+H310+H330 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は生命に危険

H320 眼刺激

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H372 神経系を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P262 眼、皮膚、衣類につけないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P284 【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当を受けること。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当を受けること。

P320 特別な処置が緊急に必要である (このラベルのを見よ)。

P361+P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当を受けること。

P391 漏出物を回収すること。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(2ページの続き)

- ・ GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

- ・ 化学物質・混合物の区別: 化学物質
- ・ 化学名又は一般名
56-38-2 パラチオン
- ・ 化学物質を特定できる一般的な番号
- ・ EC 番号: 200-271-7
- ・ EU 番号: 015-034-00-1

4 応急措置

- ・ 応急手当処置に関する説明
- ・ 一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
呼吸防護マスクは汚染衣服を脱いだ後にはずすこと
呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- ・ 吸入した場合
外気もしくは酸素を送り込む、医者への助けを借りる
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・ 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・ 眼に入った場合
瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・ 飲み込んだ場合 吐かずに、即医者と呼ぶ
- ・ 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ 消火剤
- ・ 適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・ 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・ 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・ 特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・ 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を装着
- ・ 環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(3ページの続き)

- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
- ・ **作業場において限界値の監視を要する成分:** 削除
- ・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・ **呼吸保護器具:**
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・ **手の保護:**
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。
化学物質に直接触れる流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(4ページの続き)

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

黄色がかった

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっている。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

6.1 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

157-162 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

決まっている。

上限:

決まっている。

引火点

120 °C

自然発火点

決まっている。

分解温度

決まっている。

pH

決まっている。

粘性:

動粘性率

決まっている。

力学的:

決まっている。

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

水 約 20 °C:

0.024 g/l

n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっている。

蒸気圧 約 20 °C

0.0000076 hPa

密度及び / 又は相対密度

密度 約 20 °C:

1.27 g/cm³

相対的密度

決まっている。

蒸気密度

決まっている。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(5ページの続き)

- ・その他のデータ
- ・外観
- ・形: 液状
- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない
- ・有機溶剤: 100.0 %
- ・状態の変化
- ・気化速度: 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は生命に危険

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	2 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	6.8 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	0.05 mg/L

56-38-2 パラチオン

口	LD50	2 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	6.8 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 眼刺激
- ・生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 神経系 を長期間または繰り返された露出によって損傷させる。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(6ページの続き)

- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|---|--|
| ・国連番号 | UN3278 |
| ・ADR, IMDG, IATA | |
| ・品名 (国連輸送名) | 3278 ORGANOPHOSPHORUS COMPOUND, LIQUID, TOXIC, N.O.S. (パラチオン), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS |
| ・ADR | |
| ・IMDG | ORGANOPHOSPHORUS COMPOUND, LIQUID, TOXIC, N.O.S. (parathion (ISO)), MARINE POLLUTANT |
| ・IATA | ORGANOPHOSPHORUS COMPOUND, LIQUID, TOXIC, N.O.S. (parathion (ISO)) |
| ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) | |
| ・ADR, IMDG | |
|   | |
| ・分類 | 6.1 毒性成分 |

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(7ページの続き)

・危険物ラベル	6.1
・IATA	
	
・Class	6.1 毒性成分
・Label	6.1
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	I
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	66
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E5 Maximum net quantity per inner packaging: 1 ml Maximum net quantity per outer packaging: 300 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	0
・Excepted quantities (EQ)	Code: E5 Maximum net quantity per inner packaging: 1 ml Maximum net quantity per outer packaging: 300 ml
・UN "模範規制:	UN 3278 ORGANOPHOSPHORUS COMPOUND, LIQUID, TOXIC, N.O.S. (パラチオン), 6.1, I, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

*

15 適用法令

・Concentration of Chemicals	
56-38-2	パラチオン
・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報	
・化審法	
・既存化学物質	
56-38-2	パラチオン
・特定化学物質	
物質は含まれていない	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(8ページの続き)

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれている

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれている

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等

・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(9ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)	
	223
・製造許可物質	
物質は含まれていない	
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)	
物質は含まれていない	
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)	
物質は含まれていない	
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)	
・第一種有機溶剤等	
物質は含まれていない	
・第二種有機溶剤等	
物質は含まれていない	
・第三種有機溶剤等	
物質は含まれていない	
・強い変異原性が認められた化学物質	
物質は含まれていない	
・海洋汚染防止法	
物質は含まれている	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・特定物質代替物質	
物質は含まれていない	
・特定物質	
物質は含まれていない	
・大気汚染防止法	
物質は含まれていない	
・水質汚濁防止法	
・有害物質	
	2-3
・指定物質	
物質は含まれていない	

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別:
類別: 第4類
品名: 第三石油類
性質: 非水溶性液体
危険等級: III
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

(11ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Parathion

(10ページの続き)

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・縮約と二文字語:
 - ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
 - IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
 - IATA: International Air Transport Association
 - EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
 - CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
 - LC50: Lethal concentration, 50 percent
 - LD50: Lethal dose, 50 percent
 - PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
 - vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
 - PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
 - 急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2
 - 急性毒性(経皮) 区分1: Acute toxicity – Category 1
 - 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
 - 生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
 - 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
 - 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
 - 水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
 - 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
- ・* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Carbaryl (Sevin)
- ・製品コード FRSP-180S
- ・CAS 番号:
63-25-2
- ・EC 番号:
200-555-0
- ・EU 番号:
006-011-00-7
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



健康に危険

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B H320 眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(1ページの続き)

絵表示


GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:
N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害
H320 眼刺激
H370 臓器の障害
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
H400 水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P103 使用前にラベルをよく読むこと。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後はよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：毒物センター/医師に連絡すること。
P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
P330 口をすすぐこと。
P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P391 漏出物を回収すること。
P405 施錠して保管すること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) : 情報なし
vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) : 情報なし

3 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 化学物質
- 化学名又は一般名
63-25-2 N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル
- 化学物質を特定できる一般的な番号
- EC 番号: 200-555-0
- EU 番号: 006-011-00-7

JP

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 即医者を呼ぶ

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 呼吸保護装備を着用

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし

・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(3ページの続き)

特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

作業場において限界値の監視を要する成分:

63-25-2 N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

OEL 長期値: 5 mg/m³

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具

一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(4ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

個体

色

白

臭い

軽い

嗅覚閾値

決まっていない

融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

142 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

可燃性

成分は発火性ではない

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

決まっていない

上限:

決まっていない

引火点

情報なし

自然発火点

決まっていない

分解温度

決まっていない

pH

情報なし

粘性:
動粘性率

情報なし

力学的:

情報なし

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)
水 約 20 °C:

0.12 g/l

n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

蒸気圧 約 26 °C

0.005 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度 約 20 °C:

1.232 g/cm³
相対的密度

決まっていない

蒸気密度

情報なし

その他のデータ
外観
形:

粉末

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

状態の変化
気化速度

情報なし

10 安定性及び反応性

反応性 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(5ページの続き)

- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	230 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

63-25-2 N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

口	LD50	230 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
----	------	-----------------------

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 眼刺激
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
 - 地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
 - 地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(6ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勸告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・国連番号	UN2811
・ADR, IMDG, IATA	
・品名 (国連輸送名)	2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・ADR	
・IMDG	TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (carbaryl (ISO)), MARINE POLLUTANT
・IATA	TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (carbaryl (ISO))
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG	
	
・分類	6.1 毒性成分
・危険物ラベル	6.1
・IATA	
	
・Class	6.1 毒性成分
・Label	6.1
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ケムラー符号:	60
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・Stowage Category	A
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(7ページの続き)

・輸送/その他の説明:
・ADR
・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・IMDG
・Limited quantities (LQ)
・Excepted quantities (EQ)

5 kg

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 g

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 g

・UN "模範規制:

UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

63-25-2 | N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・化審法
・既存化学物質

4-387

・特定化学物質

物質は含まれていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれている

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

427

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれている

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(8ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:毒物**

物質は含まれていない

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

物質は含まれていない

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

物質は含まれていない

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

物質は含まれていない

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

物質は含まれていない

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

物質は含まれていない

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

物質は含まれていない

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

物質は含まれていない

・ **第二類物質**

物質は含まれていない

・ **第三類物質**

物質は含まれていない

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

410

・ **製造許可物質**

物質は含まれていない

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

物質は含まれていない

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

物質は含まれていない

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第二種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **第三種有機溶剤等**

物質は含まれていない

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

物質は含まれていない

・ **海洋汚染防止法**

物質は含まれている

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 1

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 Carbaryl (Sevin)

(9ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれている

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Toxaphene
- ・製品コード FRSP-180T
- ・CAS 番号:
8001-35-2
- ・EC 番号:
232-283-3
- ・EU 番号:
602-044-00-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分2

H300 飲み込むと生命に危険



健康に危険

発がん性 区分2

H351 発がんのおそれの疑い



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経皮) 区分4

H312 皮膚に接触すると有害

皮膚腐食性/刺激性 区分2

H315 皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H335 呼吸器への刺激のおそれ

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

(1ページの続き)

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS06 GHS08 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

トキサフェン

・危険有害性情報

H300 飲み込むと生命に危険

H312 皮膚に接触すると有害

H315 皮膚刺激

H351 発がんのおそれの疑い

H335 呼吸器への刺激のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ)。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

P391 漏出物を回収すること。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

· vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 化学物質
- 化学名又は一般名
8001-35-2 トキサフェン
- 化学物質を特定できる一般的な番号
- EC 番号: 232-283-3
- EU 番号: 602-044-00-1

4 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 一般情報:
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- 吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- 飲み込んだ場合 吐かずに、即医者を呼ぶ
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- 特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 必要ない
- 環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- 他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

廃棄処分に関しては 13 項参照

(3ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
 - 徹底的に塵を取る
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - 容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 呼吸保護装置を用意しておく
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
 - 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 - 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・**許容濃度等**
 - 作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
 - 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもともになっている
- ・**設備対策**
 - 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・**保護具**
 - 一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 防護服は別に保管する
 - 皮膚が触れないようにする
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
 - 呼吸保護器具:
 - Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
 - 呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
 - 手の保護:
 - 化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28~0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
 - 破過時間は 1 時間です。
 - 化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30~0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
 - 手袋材
 - 通常使用時:
 - ニトリルゴム、厚さ 0.28~0.33 ミリ
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム、厚さ 0.30~0.38 ミリ
 - 適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

(4ページの続き)

- ・手袋材の浸透時間
- 通常使用時:
- ニトリルゴム:
- 1 時間
- 化学物質に直接接触する場合:
- ブチルゴム:
- > 4 時間
- ・眼の保護: 不必要

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・物理状態
- 色
- 臭い
- 嗅覚閾値
- 融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)
- 沸点又は初留点及び沸点範囲
- 可燃性
- 爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
- 下限:
- 上限:
- 引火点
- 自然発火点
- 分解温度
- pH
- 粘性:
- 動粘性率
- 力学的:
- 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)
- 水:
- n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)
- 蒸気圧 約 20 °C
- 密度及び / 又は相対密度
- 密度 約 20 °C:
- 相対的密度
- 蒸気密度

個体
 決まっていない.
 特徴的
 決まっていない.
 65-90 °C
 決まっていない
 成分は発火性ではない

 決まっていない.
 決まっていない.
 情報なし
 決まっていない.
 決まっていない.
 情報なし

 情報なし
 情報なし

 不溶性
 決まっていない.
 0.3 hPa

 1.65 g/cm³
 決まっていない.
 情報なし

- ・その他のデータ
- ・外観
- 形:
- 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- 爆発の危険:
- 固形物含有量:

個体

 プロダクトは爆発する危険はない
 100.0 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 情報なし

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報

急性毒性

飲み込むと生命に危険

皮膚に接触すると有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	50 mg/kg (rat)
---	------	----------------

皮膚	LD50	1,025 mg/kg (rabbit)
----	------	----------------------

8001-35-2 トキサフェン

口	LD50	50 mg/kg (rat)
---	------	----------------

皮膚	LD50	1,075 mg/kg (rat)
----	------	-------------------

		1,025 mg/kg (rabbit)
--	--	----------------------

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- ・発がん性 発がんのおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 呼吸器への刺激のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

(6ページの続き)

- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・国連番号
・ADR, IMDG, IATA UN2811
- ・品名 (国連輸送名)
・ADR 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (トキサフェン), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
- ・IMDG TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (Toxaphene), MARINE POLLUTANT
- ・IATA TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (Toxaphene)
- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
- ・ADR, IMDG
-  
- ・分類 6.1 毒性成分
- ・危険物ラベル 6.1
- ・IATA
- 
- ・Class 6.1 毒性成分
- ・Label 6.1
- ・容器等級
- ・ADR, IMDG, IATA II
- ・環境危険:
- ・海洋汚染物質 シンボル (魚やツリー)

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

(7ページの続き)

・ 特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ ユーザー用特別予防措置	警告: 毒性成分
・ ケムラー符号:	60
・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-A,S-A
・ Stowage Category	B
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR	
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E4 Maximum net quantity per inner packaging: 1 g Maximum net quantity per outer packaging: 500 g
・ IMDG	
・ Limited quantities (LQ)	500 g
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E4 Maximum net quantity per inner packaging: 1 g Maximum net quantity per outer packaging: 500 g
・ UN "模範規制":	UN 2811 TOXIC SOLID, ORGANIC, N.O.S. (トキサフェン), 6.1, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

8001-35-2 トキサフェン

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

8001-35-2 トキサフェン

・ 特定化学物質

第1種

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・ 優先評価化学物質

物質は含まれていない

・ 白物質

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・ 蓄積性)

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

(8ページの続き)

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

労働安全衛生法
危険物
爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

特定化学物質等
第一類物質

物質は含まれていない

第二類物質

物質は含まれていない

第三類物質

物質は含まれていない

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

105

製造許可物質

物質は含まれていない

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Toxaphene

(9ページの続き)

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更